



日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

発行：日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会

〒144-0043
東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274
E-mail:office30@alpajapan.org

www.alpajapan.org

Date 2008.04.25

No. 31 - 39

事故・インシデントに遭遇したら / ストレスケアを必要としたら

日乗連緊急連絡電話を活用して下さい

0 3 - 5 7 3 5 - 5 0 6 1

24時間365日オペレーター対応

緊急連絡電話が使いやすくなりました。これまでは機械による自動転送のために、5735-5061 にかけて繋がらなければ 5735-5062 と順繰りにかけなおす必要がありました。

このような問題を解決するために日乗連では民間コールセンターと契約し、電話オペレーターが活動可能な日乗連役員を探して、通報者の電話と可能役員の電話を直接つなぐシステムを4月25日から稼働しました。

民間コールセンターとは守秘義務契約も交わしており、プライバシー（情報保護）は完全に守られます。なお簡単な英会話も受付可能ですが、オペレーターはあくまで民間コールセンターの社員なので、具体的な話は日乗連担当役員とつながってからお話し下さい。

事故・インシデントに遭遇したら……

まず、乗客・乗員の安全確保と事故の報告を（管制機関、運航会社等に）行って下さい。

そして日乗連緊急電話などを活用し、日乗連・所属組合に連絡して下さい。日乗連・各組合は第一報を受けた時から、あなたが不当に非難されたり、刑事責任を追及されたり、不利益な扱いを受けたりしないように、あなたの人権を擁護するための活動を始めます。安心して、職務遂行に最善を尽くした乗務員として事態に対応して下さい。

日乗連・組合担当者（必要有れば弁護士）と直接コンタクトがとれるまでの間に、日乗連手帳を開き

「取り調べを受けるに際しての心得（10ヶ条）」

「事故直後の対応」

「刑事捜査への対応」

「会社、事故調査委員会への対応」

「マスコミ対応」（以上 P1～）

「WHAT IS A CRITICAL INCIDENT?」（P13～）をレビューして下さい。